



君津ロータリークラブ週報

事務局
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-27-0622

世界に希望を生み出そう

2023~2024年

Vol.29 No.2252 2024.3.11

令和6年3月 第2例会 曇

開始点鐘 福田 順也会長
R ソング 我らの生業
四つのテスト 平野 寛明会員
お客様 吉本 耕太様((株)協立工業)

【出席報告】 免除者0名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2252	57	57	40	17	70.17%
2251	57	57	43	14	75.44%
前々回の修正	メークアップ	3名			70.18%

(敬称略)

会長挨拶

福田 順也会長

ロータリアンに知っておいて欲しい「例会のこと」と題して、全9回にわたりお話をさせていただきます。

本日は、ロータリアンに知っておいて欲しい「例会のこと」第6弾。『S. A. A.』についてお話しします。S. A. A. は例会やその他の会合で、会場を設営・監督し、秩序正しく和やかな雰囲気、気品と風紀に満ちたスムーズな運営を心がけてはなりません。具体的には、座席は足りているか、食事は行き渡っているか、資料は全て配られたか、会場内の備品は片付いたか等の確認の他、例会中の私語防止、無断退席者への注意等にも気を配るべきでしょう。また、親睦委員と協力しながら来客や会員を笑顔で親しく迎え入れることも大切な任務です。S. A. A. の歴史にも少し触れておきます。S. A. A. は“Sergeant At Arms”の略で、直訳すれば「武器を携帯した軍曹」となるのですが、実際には英国の「王室、議会、法廷、社交クラブ等の守衛官」という意味の慣用語です。その始まりは、リチャード1世が英国の王位に就いた1189年、自分の身近な警護につかせた24人の護衛隊の「官職名」だったそうです。(日本で言えば、近衛兵でしょう)もちろん当時は、武器を携帯していたのですが時代につれて「職

杖」(棍棒のような武器)や「槌矛」(盾)に変わり、やがて装飾的な組紐のような「綬」(ひも)をかけるだけの形式的なものになってきたそうです。

ロータリークラブが、S. A. A. を正式な役職として定めたのは、シカゴクラブ創立翌年の1906年です。当時、昔からの社交クラブには、会合の秩序維持の為にS. A. A. を置く習わしがあり、恐らくそれを真似たのでしょう。最初のS. A. A. は、シカゴクラブの最初の「定款」起草者でもあった、ポール・ハリス、マックス・ウルフ、チャールズ・ニュートンの3人です。その後、1908年頃からはクラブ会員が「親睦・互惠派」と「奉仕・拡大派」に分かれて、例会の度に激論が交わされるようになったそうですが、そんな刺々しい状況の仲裁役も担っていたことでしょう。

以上、ロータリアンに知っておいて欲しい「例会のこと」第6弾『S. A. A.』でした。次回は来月4月15日、ロータリアンに知っておいて欲しい「例会のこと」第7弾『クラブ』についてです。お楽しみに。

会長報告

- 3月9日(土)13時より、当クラブのモルック大会及び懇親会が開催されました。参加された皆様、開催の企画・準備をされた親睦委員会の皆様、お疲れ様でした。後程、篠塚親睦委員長より報告をお願い致します。
- 3月4日(月)の例会前11時30分より第9回理事会が開催されましたので報告致します。
 - 会計報告 問題なく承認
 - 4月からの例会場について
ハミルトンホテル上総が3月末までで営業終了。新大和田クラブでの開催に向けて検討・調整中。
 - 退会会員及び後任の方・新入会員について
*3月末: 大浦会員退会
後任: 日鉄物流(株)取締役入会予定
 - 子ども食堂について
日時: 4月18日(木)15時30分~17時30分
場所: 君津駅北口 君津玄々堂病院 所有地

参加：現会長・幹事・社会奉仕委員長
次年度会長・幹事・社会奉仕委員長
*その他、ご参加頂ける会員の方は
宜しく願います。

補足) 次年度地区補助金については、子ども食堂で承認・申請

- ⑤甲府東RC創立35周年記念式典、訪問時のお土産について
君津の地酒：予算30,000円(和蔵酒造)
- ⑥君津RC親睦ゴルフ大会について
日程：5月30日(木)に開催とする
- ⑦2023年決議審議会決議案提出について
会員へメールにて案内(2月15日締め切り)済み
当クラブより議案無し
- ⑧その他
理事会日程：4月8日(月)例会前11時30分～
新理事会日程：4月8日(月)例会終了後13時30分～
場所は決定次第ご連絡致します。

幹事報告

大森 俊介幹事

〈配布物〉

- 1. 例会プログラム
- 2. 周西小学校の生徒さんより出前教室のお礼状
(講師の皆様へ)

〈報告〉

- 1. 3月16日(土)会長エレクトセミナーが開催されます。
場所：ホテル・ザ・マンハッタン 2階 プリマベーラ
点鐘：10時(登録開始：9時30分)
懇親会：17時～
出席：佐々木会長エレクト
宜しく願い致します。
- 2. 3月23日(土)に地区国際奉仕セミナーが開催されます。
場所：千葉市商工会議所 14階第1ホール
点鐘：13時(受付開始：12時30分)
出席：今年度国際奉仕委員会 内山委員長
次年度国際奉仕委員会 秋元政寛委員長
次年度 宮寄幹事
宜しく願います。
- 3. 次週3月18日(月)は、定款第7条第1節d項に基づき休会となっております。お間違いないようお願い致します。

〈回覧〉

- 1. 君津RC週報
- 2. 第5グループ週報

退会者挨拶

谷 浩司会員

こんにちは、3月11日付で君津ロータリークラブを退会することとなりました。思い返せば、平成28年11月14日の例会にて入会させて頂きました。入会挨拶において、君津ロータリークラブの活動を通して沢山学ばせて頂き、今後の糧にして邁進していきたいと述べさせて頂きました。本当に、会員の皆さんとの交流によって沢山勉強させて頂きましたし、忘れることが出来ない経験もさせて頂きました。本当に貴重な7年と半年近くを過ごせて幸せです。

最後になりますが、寒暖差が激しく荒れた春先となっておりますが、健康に気を付けて頂きまして、この君津ロータリークラブが益々繁栄されることをお祈り致しまして、退会の挨拶とさせて頂きます。本当にありがとうございました。



感謝状・記念品の贈呈

福田 順也会長

大川直前幹事に感謝状及び記念品の贈呈



委員会報告

君津RCモルック大会の報告

親睦委員会
篠塚 知美委員長

3月9日土曜日に、親睦委員会 モルック大会を開催させて頂きました。場所は、貞元グラウンド。前日の雨と雪の影響でグラウンドの状況が心配でしたが、無事に開催することが出来ました。風が少し強く、冷たかったけれど、とても楽しくモルックを通して



親睦を深めることが出来ました。参加者は、秋元ゆかりさん、茂田さん、内藤さん、川村さん、鈴木秀範さん、谷川さん、松浦さん、木内さん、鈴木壮一さん、武田さん、高橋さん、篠塚の12名。今回は、4チームに分かれて、チーム戦の総当たりで競い合いました。優勝は、川村さん、鈴木秀範さん、谷川さんチームでした。優勝商品は君津のハッピーバウムのバウムクーヘン。参加賞は、君津産のたまごをご提供させて頂きました。

ゴルフ等は経験によって差が出てしまいますが、モルックは初心者でもすぐに始められて、テクニカルなところはそれほど差が生まれないので、いろいろな方と親睦を深めながら楽しく出来る競技だと改めて実感しました。

来期の親睦委員長の木内さん、来年もモルック大会開催のご検討をお願い致します。

メインプログラム

PYLAセミナー参加の感想

青少年奉仕委員会
秋元 直樹委員長

先月の2月17日、18日に2790地区第47回RYLAセミナーが開催されました。当クラブからは、鈴木秀範会員と秋元、青少年参加者として黒岩会員の木信産業株式会社さんから渡辺剛大さん、中野会員の株式会社協立工業さんから吉本耕太さんの4人のメンバーで参加して参りました。



今回は、鴨川市太海にあるホテル海光苑さんで行われ、総勢80名を超える参加者が集まっておりました。私自身RYLAセミナーに参加するのは初

めてで、不安と緊張のなか会場に向かうと各チームごとの席となっており、今回のセミナー2日間を共にする9名の方と出会いました。どのチームも初めて会う方ばかりで、当然のことながら開講式が始まるまではとても静かな会場だったのですが、ローターアクトの方と行った、恒例の声出しジャンケンのおかげで次第に緊張がほぐれて、研修に向け、良い雰囲気チーム一丸となり、話し合いが出来るようになりました。

このRYLAセミナーといえば歩行ラリーです。歩行ラリーでは、チーム内でさらに2人または3人ペアとなり、全ペアと競い合います。私は日本大学生とペアとなり、意気揚々と第1回目の歩行ラリーに挑みましたが結果はひどいものでした。歩行ラリーの内容は詳しくお話しすることは出来ませんが、7個中1個しかクリア出来ませんでした。しかも90分間で携帯の歩数計が1万8000歩を超えており、いかに無駄に歩き回っていたのがわかります。終了後会場に戻り、ペアと反省点を纏めていくなかで、やはり先入観や思い込みで行動していたのが原因だとわかり、このことをしっかりと反省し、ペアと何度も復習の話し合いをして2回目に挑むことに致しました。ちなみにこの日、第1回目の成績発表で全てをクリアして1位になったペアは、なんと黒岩会員の木信産業株式会社さんから参加の渡辺剛大さんでした。そして第2位のペアは当クラブの鈴木秀範会員です。すべてクリアしましたが惜しくもタイムアウトとなった為、2位となってしまったようです。

次の日、第2回目の歩行ラリーでは多少迷うこともありましたが、前日の復習のおかげで順調に進み、全てをクリアすることが出来ました。その結果、第2回目の成績発表では第2位を取ることが出来ました。しかもなんと向上率No. 1賞(1回目の成績と2回目の成績の伸び率)も頂きました。

今回の2日間のセミナーで、1つの目標に向かって共に協議し、共に考えていく大切さを再確認することが出来、また、いろいろな方々とコミュニケーションが出来る機会を与えて頂き、本当に感謝しております。

私は次年度地区のRYLA委員を務めさせて頂き、次年度RYLAに参加される皆さんが充実した良いセミナーになるよう、一生懸命頑張りたいと思います。

以上、ご報告させて頂きます。ありがとうございました。

**(株)協立工業
吉本 耕太様**

今回初めてRYLA研修に参加させて頂きました。研修が始まるまでは、何をするのか全然わからなくて、とても不安でした。いざ始めてみると、とても楽しく、大変な2日間でした。終わってみると、とても良い経験が出来たと思いました。



歩行ラリーは本当に難しかったし、大変でした。長い距離を歩くことはもちろん、コマ図の細かいところまで見て、ペアの方と互いに考え、一個一個進んでいくのはとても大変でした。1日目は7個あるチェックポイントのうち、4つしか行けなくて、ペアの方とどうしたら2日目はゴール出来るのかを考え、互いに意見を出し合っていました。いざ2日目になると、相変わらず難しかったし、何回か道に迷ったけどなんとかゴールすることが出来て、とても嬉しかったです。考えて行動することは、これから生きていくうえでとても大事なことだし、協力して1つのゴールに辿り着くことも大事だと思いました。

これから生きていくうえで大事なことを今回のRYLA研修で学びました。本当に今回はありがとうございました。

**木信産業(株)
渡辺 剛大様**

RYLAセミナーに参加してみて、普段では自分と年の離れた方達と接することが少なく、コミュニケーションの取り方等、戸惑うことが多かったのですが、今回参加したことで年齢関係なくコミュニケーションが取れたことに驚き、成長出来たと感じました。これはゲーム性のあるプログラミングならではの方法だったからだと思います。その結果、チーム内全員と仲良く、楽しく2日間を終えることが出来ました。

歩行ラリーでは、想像していたものより作りこまれたものとなっていて自分一人では気づけないことが沢山ありましたが、ペアと話し合いながら進めることによって、自分では気づけない点等、自分とは違う視点に気づかされる場面が沢山ありました。固定概念や先入観にとらわれず、柔軟な考えを持つことの大切さが勉強になりました。これは今後の人生においても大事なことになると思うので、そういった意識を忘れずに持ち続けたい

と思いました。

チーム全員で作る壁新聞は、各々の意見をチーム全員で聞くといい、ひとりよがりにならない協調性も育めたと思います。

初日の朝は、全員が下を向いて座っていた姿が、2日目の最後には1つの席にまとまり、全員が全員の意見を聞く姿勢が取れていたのがとても良かったです。

2日間を主にペア・チームで過ごし、コミュニケーションは十分に取れましたが、ユニットや全体での交流が少なかったのかなと感じました。見ず知らずの沢山の方達と交流出来るせつかくの場なので、全体での交流が増えれば、より楽しく輪を広げられる充実したセミナーになるかと思いました。

ほぼ全員が、相手のことを何も知らない状態から気兼ねなく話し合えるようになり、友達の輪が広がった素晴らしい2日間になったと思います。お疲れ様でした。

鈴木 秀範会員

2024年2月17日からの2日間、千葉県鴨川市太海で行われました「第47回RYLAセミナー」に参加させて頂いて感じたこと、気付いたことを報告させて頂きます。



今回参加するにあたり、自分なりにRYLAセミナーの目的を考えてみました。

1. コミュニケーションや問題解決のスキルを高め、活躍出来るリーダーとなる方法を見つける。
2. 自分の可能性を見つけ出し、行動へと繋げてセミナーを楽しみながら友情を育む。
3. 歩行ラリーを通じて「事実とは何か」「真実とは何か」を先入観・思い込み・既成概念を排除し、真剣に考え向き合う。

この3つの大きな目的を議論や意見交換を行い、発表し、行動をしてみて検証することと考えました。

私のチームは社会人青少年1名、大学生1名、外国人留学生1名、女子高生3名、ロータリアン2名、計8名での編成となりました。ローターアクトのリーダーから歩行ラリーの説明が始まってすぐに「ではチームリーダーを決めて下さい!」とありました。初めて顔を合わせる人達ばかりなので、周りの様子を伺い、誰も手を挙げない雰囲気の中、真っ先に立候補したのがカナダから来た外国人留学生、17歳の「アーデン」でした。良いか悪いかは別として、日本人の参加者が躊躇しているのに積極的に手を挙げ、自分をアピールす

る姿は日本人にはない自己表現力で、さすがだなと感じました。まずは「考える」ことから始まりました。ところが歩行ラリーの研究・対策のミーティングが始まって、皆何をしていいかわからない様子。ルールもコースも何も提示されないなか戸惑っているメンバー。私は参加者が話しやすい雰囲気を作る為に、共通の話題や興味を引く話題を見つけ、少しでも反応があるように働きかけていました。すると徐々に緊張感が解けたメンバーのなかで、1人のリーダーが生まれました！女子高生の「みう」さんです。彼女がリーダーシップを発揮。それからは、みうさんを中心にメンバー同士での意見交換が始まりました。様々な意見が出るなか、ラリーを成功させる為に何が大事なのかをひとつずつまとめていく作業。時折話が脱線する時もありましたが、そんな時は2人のロータリアンがヒントを伝え、流れを正しい方向へ導いてあげる。もちろん参加者の自主性を損なわないように気を付けていました。男性陣は年上だったこともあり遠慮していたのか、あまり発言しませんでした。3名の女子高生が主体となってミーティングは終了。

次の「行動する」の歩行ラリーへと移っていきます。私のパーティーは外国人留学生アーデンと女子高生の「いつき」さんの3名となり、ラリーがスタート。若い2人とパーティーになったことで私が気を付けたこととして、

- ①2人がお互いに知恵を絞り、意見の相違に協調性を見だし、主体性を持ちながらラリーを成功させられるのかを後から見守っていくこと。
- ②道順を間違った時や迷った時には、大丈夫だよ！と気持ちをリラックスさせてあげる。必ず出来る！諦めないようにいこう！とポジティブシンキングにしてあげること。
- ③アドバイスは求められた時に答える！という形にしました。

スタート直後の2人は、なかなかコミュニケーションが上手く取れずにいましたが、チェックポイントを1つ2つとクリアしていくうちに、お互いがお互いの意見を理解し、共感し始めました。その結果、制限時間はオーバーしてしまいましたが、7つあったチェックポイントを全てクリアし、全40チーム程のなかで2位という高成績を収めることが出来ました。しかし、失敗したのはラリー後の「議論」と「検証」でした。初日2位という成績を収めたことで、この2つを疎かにしてしまい2日目の得点は大幅にダウン。女子高生のいつきさんは初日の疲れと、登り坂が多いコースということもあって、体力的に厳しい状態でのラリーとなってしまいました。

2日間にわたる歩行ラリー終了後のまとめや壁新聞制作時では、前日の対策ミーティング時には何となくぎこちない雰囲気、自分の意見を上手く伝えられなかったメンバー同士が、スッと椅子を持ち寄り小さくまとまって、積極的に自分の意見を出しながら話し合っている姿を見て、やはり同じ目的に向かって時間を共有し、真剣に取り組むことでコミュニケーションが生まれ、相互理解が培われていくんだなと感じた瞬間でした。また、この2日間のRYLAセミナーに参加してみて、私自身も気付かされ、再認識することが多くありました。

①自己効力感の大切さ

- ・小さな成功体験の積み重ねが喜びになり、自信を生み出す。これは内発的モチベーションアップに繋がるということ。

②言葉をかけることの大切さ

- ・人というのは褒められたり、励まされたり、やり方を丁寧に説明してくれることでやる気が出て、成功に繋がるということ。

③雰囲気作りの大切さ

- ・別々の方向を見ているチームをひとつにしていくには、良い雰囲気を作り出すこと。そうすることで一体感の醸成に繋がる。
- ・メンバー同士のコミュニケーションが活発になり、雰囲気が良くなり主体性が生まれる。
- ・チームの活性化につながり、良いアイデアが生まれるということ。

④共感性を持つ大切さ

- ・合理的に物事を決定する時に、相手の心情への思いやりが必要となってくること。

⑤根拠なき自信が必要な時もある

- ・外国人留学生アーデンが進んでリーダーに立候補したり、道に迷っても「絶対こっちだよ！間違いない！」と言いながらラリーのチェックポイントを全クリアした姿を見て、「絶対出来る！」と根拠なき自信が成功へ導くこともある。

⑥観察力の大切さ

- ・時に先入観や思い込み、既成概念が問題に対する解決能力の妨げになることがあるということ。

まとめとして、RYLAセミナーとは「ロータリー青少年指導者養成プログラム」即ち、「若い人達が新しい友人を作り、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いていく」という位置付けではありませんが、私自身もセミナーで留学生や高校生と一緒に過ごし、意見交換したり、ラリーをしたりするなかで、気付かされたことや学びも多く、新鮮な気持ちをもたらしてもらいました。また、他

地区のロータリアンとの交流も深まり、今後ロータリー活動をするうえで、非常に有意義な時間となりました。チャンスがあれば皆様も是非参加してみてください。必ず自分自身の学びや成長、良い仲間との出会いがあると思います!

最後に、RYLAセミナー事務局の黒岩さん、内藤さん、準備から当日の運営まで大変だったと思います。この場をお借りしてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

ニコニコBOX

福田 順也 RYLAへご参加頂いた、秋元直樹会員、鈴木秀範会員、会員企業の皆様、ご協力ありがとうございました。協立工業 吉本様、ご来訪ありがとうございました。

大森 俊介 谷会員、突然の退会にびっくりしています。新たな環境でもご活躍を祈念しております。本日、ご来訪頂きました吉本さん、ありがとうございました。

中野 賢二 今日は、当社の吉本社員がRYLAセミナーの報告を行いました。本人はとても勉強になり、楽しかったと言っておりました。関係者の皆様、本当にありがとうございました。

安田 学 RYLA参加者の皆様、大変お疲れ様でした!

佐々木昭博 私の記念日のお花と誕生日プレゼントありがとうございました。

平野 寛明 RYLAセミナーにご参加頂いた皆様、大変お疲れ様でした。

鈴木 荘一 モルック大会、沖ノ島に参加された皆様、お疲れ様でした。

青山 勝巳 こんにちは!今日は東日本大震災発生から13年目です。お亡くなりになった方のご冥福をお祈りすると共に、日頃からの災害に対する意識を持つようにしたいと思います。

早見 秀一 谷会員、寂しいです。縁は切らずに末永く宜しく願い申し上げます。親睦モルック大会、RYLAセミナーにそれぞれご参加の皆様、大変お疲れ様でした。

大浦 芳弘 昨日は、地区環境委員会主催の館山の沖ノ島における活動に参加し

て参りました。北風が強く吹くなかでの活動開始となりましたが、おかげでくっきりと美しい富士を眺めることが出来ました。活動も佳境に入る頃には北風も徐々に弱まり、汗ばむような日差しの下での活動となりました。参加された会員の皆様、お疲れ様でした。

釘持 純一 明日、袖ヶ浦ロータリークラブ会員の飯島先生にインプラントを入れて頂きます。これからは食事が楽しみです。

隈元 雅博 RYLAにご参加された皆さん、ご報告をありがとうございました。今日3月11日で、東北の震災から13年が経ちました。行方不明者と亡くなった方を合わせて22,222人いらっしゃいます。能登地震でも多くの方が被災され、不自由な生活を送っています。これからも他人ごとではなく、私達が行う支援を行うと共に、地域貢献と世界平和の為にロータリー活動を頑張ります!

武田富士子 モルック大会に参加してきました。団体4チーム戦で行いました。私、武田はモルック協会会長の鈴木荘一会員と副会長の篠塚会長とのチームだったので楽に優勝すると思っていたのですが、最下位でした。残念。初心者でも楽しめ、優勝出来ます。次回は是非、皆様参加して一緒に楽しみましょう。

秋元ゆかり 皆様、こんにちは。先日9日のモルック大会、昨日の沖ノ島 森の再生プロジェクトにご参加下さった会員の皆様、ご協力ありがとうございました。沢山の笑顔が見れて良かったです。

鈴木 秀範 皆様、こんにちは。3月9日に、モルック大会に参加させて頂きました。初めてのモルック競技でしたが、すごく楽しいので是非おすすめです!参加された皆さん、ありがとうございました。ps. イメージと違った川村優子さんの投球には、びっくりさせられました。

木内 高茂 篠塚委員長、昨日のモルック大会お疲れ様でした。次回は優勝出来

るように頑張ります。

富田 健司 13年前の3月11日、私はブラジルにいました。仙台にいる両親、姉と連絡を取ることが出来ず、無事なのを確認出来た時の気持ちを今も覚えています。当時を思い出し、教訓を再確認したいと思えます。

秋元 直樹 本日、RYLAのご報告をさせて頂きました。ご清聴ありがとうございました。

谷川 有司 モルック大会お疲れ様でした。楽しかった。退会される方々、お世話になりました。

黒岩 靖之 谷会員の退会、残念です。新天地でのご活躍をお祈りします。

高橋 雄一 今日は、東日本大震災から13年になります。恐ろしかったこと、思い出は、きっとまた来るであろう地震に備えておきたいです。

外山さくら 先日のモルック大会に参加された方、親睦委員の皆様、お疲れ様でした。お誕生日の記念品を頂きました。ありがとうございました。

宮寄 慎 沖ノ島プロジェクトに参加の皆様、お疲れ様でした。

川村 優子 RYLAセミナー参加者の皆さん、お疲れ様でした。

高島 裕幸 いつも大変お世話になっております。だいぶ暖かくなり、桜咲く良い時期になりました。今日で東日本大震災が起きてから13年が経ちますが、今、自分自身がやれることを考えしっかりとやっていきたいと思えます。

常住 賢二 記念日のお花頂きました。ありがとうございました。今日は3.11、もう13年経つんですね。未だ、あの時の津波の映像が残っています。復興をお祈り致します。

安高 弘和 花粉症が酷くなる時期となりました。私は症状はありませんが、鼻水など症状がある方々は大変でしょう！体調管理でどうにもならないかもしれませんが、お大事に！

廣田 二郎 谷会員、お疲れ様でした。奨学生の面倒を見て頂いて、ありがとうございました。

宮本 茂一 谷会員、7年間お疲れ様でした！！

君津RCモルック大会に参加された皆様、お疲れ様でした。

秋山 大輔 谷さん、大変お世話になりました。これからも様々なところでの活躍をご祈念致しております。

野中慎太郎 谷さん、退会になってしまうのですね。寂しいですが、これからも宜しくお祈りします。

永嶋 嘉嗣 出前教室のお礼状頂きました。ありがとうございました。

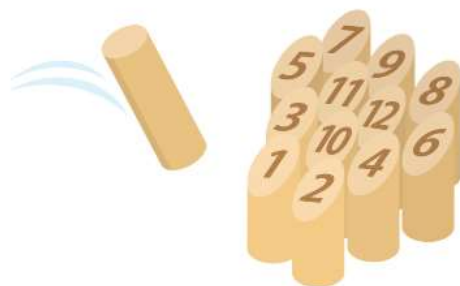
坂本 直樹 3.11東日本大震災より13年。このところ近隣でも地震が多くなっています。日頃の備えは出来ることからやっておきます。

馬場 孝弘 今日は、東日本大震災から13年経過する節目の日となります。1月1日には能登半島大地震もありました。風化させることなく災害対策を考えていきましょう。

大多和一彦 東日本大震災より13年。その間、家屋の倒壊をとまなう震度6以上の地震は、全国で10回以上起こっています。油断せずしっかり準備しておきましょう。

篠塚 知美 3月9日モルック大会にご参加頂いた会員の皆様、ありがとうございました。谷会員、寂しいですが、これからの活躍をお祈り申し上げます。

谷 浩司 まだまだこれからもっと勉強させて頂く予定でしたが、このようなことになり非常に残念ですが、君津ロータリークラブで得られたご縁を大切に、学ばせて頂いたことを活かして羽ばたいていきます。色々とおありがとうございました。



君津 RC モルック大会の様子 (R6.3.9)

